

開催趣旨

「建設技術展2019近畿」は、民間企業が開発した新技術・新工法を展示・紹介する場において、産・学・官の交流を行うことで、これまで培われてきた建設技術のより一層の高度化や、より広範囲な技術開発の促進へとつなげ、新技術の各工事にの積極的な活用を促すことを目的とするものです。

そのキーワードは

- ① 民間分野において、建設事業に関連した技術開発への取り組みの紹介
- ② 新しく開発された技術の育成と普及
- ③ 技術開発に向けた建設技術者の意識の高揚
- ④ 発注者のニーズを広報し、新技術の開発・普及につなげる

技術展の開催を通して、ハード・ソフト両面での社会基盤整備に関連した技術の役割や意義を発信していくとともに、発注者ならびにコンサルタント、ゼネコン、資材業者など幅広い方々へPRしていくことで、建設産業の一層の発展に寄与していきたいと考えています。

また、近年より各出展者から要望の多い新たな技術分野として「維持・更新」を設け、本格的なインフラの維持管理・大量更新を迎えた建設業界へ情報も発信、さらに、国土交通省が推進するi-Constructionを視野に、「IT・ICT」分野ではICT技術を、「施工」分野では「規格の標準化」に関する技術も紹介しています。



近畿地方整備局長
井上 智夫氏

土木学会 関西支部
楠見 晴重 支部長



来場者数

10/23 [水]
10/24 [木]
延べ **14,238**人

技術出展

技術分野	出展者数	ブース数
防災	32	33
環境	6	6
コスト縮減	2	2
安全・安心	23	32
施工	27	34
維持・更新	45	60
IT・ICT	31	33
団体	8	13
学校	14	14
合計	188	227

9分野に
約500技術が
集結

開催イベント

関西ライフライン研究会 地震防災フォーラム

「変わりゆく大阪の防災を考える」

10/23 [水] 10:30-12:30

栗津誠一氏(国土交通省近畿地方整備局総括防災調整官)が関西で発生した災害を踏まえた取り組みを紹介した後、山内一浩氏(大阪市都市計画局夢洲・咲洲地区開発担当部長)が特別講演として「これからの大阪と舞洲のまちづくり」をテーマに、2025年大阪・関西万博と、30年代後半を見据えた都市再生のあり方を説明しました。



栗津 誠一氏



山内 一浩氏

近畿地方整備局 新技術活用促進セミナー

「現場で使った新技術15選」

10/24 [木] 9:30-12:00

建設業に携わる人たちの技術力向上を目的として、施工業者が実際に活用した有用な新技術について、現場での活用を報告し、ポスターセッションを行いました。技術選定:新技術活用促進セミナー実行委員会(委員長:建山和由 立命館大学教授)



建山 和由氏

土木実験・プレゼン大会

～どうして?なぜ?が一目でわかる～(土木学会 関西支部)

10/23 [水] 14:00-16:00

土木がつくる施設や工事について、一般の方々に、わかりやすく、親しんで興味を高めてもらえるように、平易な実験(コンクリートの高機能化、道路の落石対策、鉄道の高架化)を取り揃え、プレゼン大会を行いました。



建設コンサルタンツ協会 近畿支部 シンポジウム

「2050年に繋ぐみらい予想図 -建設コンサルタントが描く将来像-」

10/23 [水] 13:00-14:50

寺尾敏男氏(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部道路研究委員会委員長)が趣旨説明をした後、3つの研究分科会(道路網、道路の賢い使い方、国土交通計画)の委員が2050年の関西に必要なインフラのあり方などを提案。その後のパネルディスカッションでは、大津宏康氏(京都大学大学院教授)がコーディネーターを務め、松島格也氏(京都大学大学院准教授)、橋本雅道氏(国土交通省近畿地方整備局企画部長)、藤本貴也氏(一社)日本プロジェクト産業協議会国土・未来プロジェクト研究会委員長/大阪工業大学客員教授)、崎本繁治氏(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部副支部長)が関西の将来像や実現方法を議論しました。



関西のインフラ強化を進める会 シンポジウム

「大阪・関西万博を契機に関西の魅力的な街づくりと今後のインフラ整備等について」

10/24 [木] 13:00-15:00

橋爪紳也氏(大阪府立大学特別教授)が基調講演を行った後、小林潔司氏(京都大学経営管理大学院特任教授)をコーディネーターに、山田忠史氏(京都大学経営管理大学院教授)、井上智夫氏(国土交通省近畿地方整備局長)、高宮紀子氏(関西電力(株)地域エネルギー本部夢洲事業推進プロジェクトチーム部長)、野島学氏(関西経済連合会理事)が大阪・関西万博の期待や、万博開催後の街づくりなどで意見を交わしました。



橋爪 紳也氏



学生のためのキャリア支援

～相談にのります、将来への道づくり～

10/24 [木] 13:00-15:00

土木関連業界を代表する産・官の業種(国、高速道路、総合建設業、建設コンサルタント、橋梁メーカー)から、実際に働いている方々に来ていただき、学生のみなさんに今後のキャリアパスを考えるための参考にしていただきました。



NPO法人 あすの夢土木 シンポジウム

「i-Constructionに関わるドローン測量技術の課題と展望」

10/23 [水] 15:15-17:00

冠雅之氏(国土交通省近畿地方整備局河川部河川管理課長)が「国交省におけるドローン、グリーンレーザー導入の施策・活用について」を講演した後に、大西有三氏(あすの夢土木理事長/京都大学名誉教授)を交え、間野耕司氏(株式会社)、長谷川裕員氏(清水建設)、河原義典氏(株式会社)、西村大助氏(国際航業)がICT活用に関する取り組みや展望を発表しました。



冠雅之氏



(一社)国土政策研究会 関西支部 インフラメンテナンス国民会議 近畿本部フォーラム 第5回ピッチイベント

10/24 [木] 13:30-16:30 事務局:(一社)国土政策研究会 関西支部

地方自治体が抱える施設管理の課題(テーマ)に対し、民間事業者などが保有する最新のシーズ技術を広く共有し、技術の発掘と社会実装、企業マッチングなどの連携促進を図るイベントを開催しました。

橋梁模型製作コンテスト

10/23 [水] 10:30-12:30 会場製作部門 製作/学生部門 展示

10/24 [木] 10:00-12:00 会場製作部門・学生部門 載荷試験



技術・事業紹介等パネル展示

10/23 [水] 9:00-17:00 10/24 [木] 9:00-16:30

